



ROAD

No.23

編集・発行：
上智大学教育学科同窓会

2017 年度教育学科同窓会会員大会を 11 月 26 日（日）に開催

新ソフィアンスクラブ 貸切！

- 講演会・会員大会 ... 午後 1 時～2 時 45 分
- 懇親会 ... 午後 3 時～5 時
- 会場 ... ソフィアンスクラブ 一新6号館（ソフィアタワー）6 階
- 懇親会費 ... 3,000 円（現役生は無料）当日受付でお支払いください。

教育学科では高祖ゼミに所属、就職にも魅力を感じたけれど、自分の適性を考えて民間企業に就職しましたとおっしゃる黒木さん。旅行会社から航空会社に移られ、校長採用試験を受けられた年は、北京で JAL ホテルズ駐在員としてホテル経営全般に関わられていました。それがなぜ校長に？ とても興味深いお話を伺えると思います。

いきなりで恐縮ですが、教育学科出身の同窓生の皆さんは、学校現場の「民間人校長」という存在に、関心を抱かれているのではないのでしょうか。今年度の講演会講師をお願いしたのは、その民間人校長である黒木健さん（一九九三年卒）です。黒木さんは、二〇〇九年度に実施された「横浜市公立学校長採用候補者特別試験」を受験、選考倍率三七・二倍（記者発表資料より）の難関を突破されました。横浜市立小学校の校長に職を移されて八年目、現在は横浜市立小山台小学校にお勤めになっています。

「私の学校経営

二〇一七年会員大会講演

講師

黒木 健さん（横浜市立小山台小学校校長）

【講演者からのメッセージ】

保護者からも支持されるいわゆる「良い学校」とは、どんな学校か。児童と保護者、地域、教育行政、そして教職員と、様々な力の力学や思いが交錯する公立小学校の現場。「民間人校長」が感じた教育現場の現状と課題等について、学校経営の観点から多角的に論じます。



【講師プロフィール】

東京都出身。一九九三年上智大学教育学科卒業。旅行会社、航空会社等での業務経験を経て、二〇一〇年横浜市立小学校長として採用される。専門は現代中国語。二〇〇〇年から二〇〇三年までドイツ・フランクフルト市、二〇〇六年から二〇〇九年まで中国・北京市に在住。

「公立小学校の現場から」

会場は新六号館、噂の「ソフィアタワー」内にできたソフィアンスクラブです。かつてのクラブより広く、洗練されたその会場を貸切にしておりますので、奮ってご参加ください。

◇会員大会・アジェンダ◇

（一四時二〇分～一四時四五分）

記

- 一、開会宣言
- 二、同窓会活動報告（栗原会長）
- 三、次期役員改選について（栗原会長）
- 四、E+、Facebook 等の活用について（長尾副会長）
- 五、会計報告（会計委員）
- 六、会計監査報告（監事）
- 七、その他連絡事項（長尾副会長）
- 八、閉会宣言

以上



二〇一六年度 教育学科同窓会会員大会 報告

二〇二〇年 東京オリンピック・パラリンピックのめざすもの

「報道されず、あまり知られていないもの」を知るということ

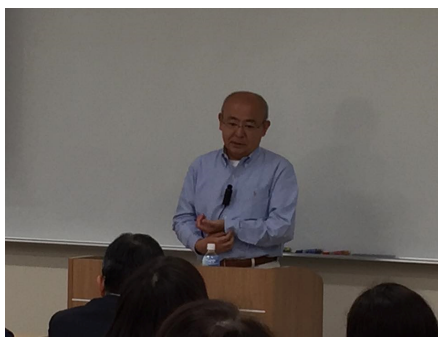
二〇一六年度の教育学科同窓会会員大会が昨年の十月二十二日(土)、2号館四一〇教室を会場にして開催されました。

総会に先立って行われた講演会は、マスメディアの世界で活躍を続けられ、今は「東京オリンピック・パラリンピック」の開催準備にも関わられている田中厳美さん(一九八二年卒)を講師に迎え、報道に向けるべき視点を学ぶ機会となりました。

(株)ニッポン放送に入社し、ラジオ番組のディレクターから編成部長、編成局長と責任ある立場を務められてきた田中さんは、今日の話は完全オフレコでお願いしますと笑いながら、私たちは情報の全体像を知ることができていないのです、と次のように話を始められました。

報道は常に受け手を意識しているため、そこには「単純化」「劇場型」「ステレオタイプ」、

そして「わかりやすい構図」があります。その典型が「豊洲移転問題」での「小池都知事」内田都議会議員(当時)ですが、この移転問題で本当に大切なことは何なのでしょう。



自分がニッポン放送の編成部長の時に、ライブドア事件がありました。この時は取材される側に立ち、報道の難しさを実感しました。「放送」と「通信」の融合を徹底議論するチャンスになるはずが、結局は「拝金主義

の是非」や「既得権益を巡る新旧対決」といった話になっていました。もちろん報道には制約が多く、タイミングも求められるという仕方ない側面もありますが…。

さて、オリンピックの話です。

東京オリンピックの予算が三兆円に膨らんだと報道されています。確かに当初の予算額は七三〇億円でしたが、それはインフラのみであり、当時の消費税率は5%、テロ対策への姿勢も全然違っていました。

一方、新国立競技場の予算は半分に減りました。競技場が考慮すべきは大会終了後のランニングコストであり、コンサートやサッカーの開催を考えると、式の屋根が計画されていました。パラリンピック出場選手へのきめ細かな対応も必要でした。神宮の森全体の調和も議論されていました。では、一体何を断念

したのでしょう。そのことがわかりません。報道は正しいことを伝えていますが、全部を伝えているわけではないのです。



二十世紀型のオリンピックとは、五十年前の東京、そしてソウルや北京、リオもそうでしたが、国の内外に国力の高まりを示すものでした。これに対して、ロンドンや二度目の東京は二十一世紀型であり、成熟した都市の姿を見せるものです。

今回の東京が評価されたボー

ントは、「環境(温暖化対策)」と「共生社会の創出」です。温暖化は言うまでもなく、少子高齢化は人類にとって大きな脅威です。実はパラリンピックを契機に、障害者だけでなく、高齢者も含めた共生社会実現のフロントランナーを目指すのが日本です。

パラリンピックの旗が揚がってから、二〇二〇年のユニバーサルデザイン化、バリアフリー化に向けて、多くの企業で具体的な取組が始まっています。社会的弱者へ目線を合わせる、価値観の転換がすでに起きています。だからこそ、二度目の東京は「オリンピック・パラリンピック」なのです。

このように、報道が追いついていない、ゆえに私たちに伝わっていないという日本の現状を、田中さんは具体的に話してくださいました。私たち一人ひとりにメディア・リテラシーを、そして「東京オリンピック・パラリンピック」を問いかける、とても刺激的な講演会でした。

(文責 栗原M)



七月八日、梅雨明けを思わせる炎天下の土曜の午後、久々に四谷キャンパスを訪れた。工事中の北門の脇の仮北門から入場すると、眼前にガラス張りの新六号館（通称・ソフィアタワー）が現れる。一歩足を踏み入れると、そこは一服の清涼剤を感じる都心のオアシスであった。全面ガラス張りの一階のエントランスフロアは、まるで博物館が美術館にしているような錯覚に陥る。フランススコ・ザビエルが日本にキリスト教を布教した一五四〇年代からのイェズ会と上智大学の歴史を年代ごとにまとめたパネルが展示され、今年の上南線や前日の七夕に開催された「浴衣デー」のポスターが美しく掲示されている。

ソフィアタワーにきたれ！ ～ 新六号館探訪記

二階に続くらせん階段の脇には七夕にちなんで学生たちの夢を書き込んだ短冊が飾られていた。大学構内の様子としては稚拙な印象もあるが、海外からの留学生も多いグローバルな上智では浴衣デーと併せて日本的な行事を強調することもあるだろう。同じ一階フロアには、テイクアウト専用のカフェがあり、200円で本格的なコーヒーが味わえる。（近くに座れる長椅子が用意されているがコピーを置けるテーブルがないのは不便だ。）



メンス側側の入り口から幅の広い階段を上ると六階まで見通せる大きな吹き抜けとなっており、まるでコンサートホールのような。この吹き抜けを囲むように各フロアに最新設備を備

えた教室が配置されている。階段の踊り場には机が配置され、女子学生が読書をしている姿があった。土曜の午後なので大変静かであるが、学生が多く登校する平日はまた違った雰囲気となるのだろう。

ソフィアタワーは、地上十七階建ての四谷キャンパス内で最も背の高いビルであるが、一階の一部と七階から十六階の高層部分にはテナントとしてあおぞら銀行の本店が入居している。

前代未聞の大学キャンパス内の銀行本店開設は、五月八日のNHKの全国ニュースでも取り上げられ話題となった。少子化による将来の学生の減少傾向を見据えて経営の安定化を図る大学側と都会の一等地の最新のビル内に本店を持てる銀行側の双方のメリットが一致した形だ。大学のHPによれば、銀行の賃料から得られる収益は「海外からの留学生や遠方出身の学生への支援を目的とした奨学金等として活用」するそうだ。経済的理由により入学や就学が困難な学生のための奨学金にもぜひ活用してほしいと思う。

今年の同窓会会員大会は、新六号館六階にリニューアルオープンしたソフィアンズクラブで開催される予定だ。同窓生諸君、同期の友を誘って同窓会会員大会とソフィアンズタワーにきたれ！

（一九八三年卒 神林）

☆☆ 2016 年度「上智大学教育学科同窓会」活動報告 ☆☆ 《会期:2016 年 6 月 1 日～2017 年 5 月 31 日》

- ① 2016 年 07 月 02 日(土) 15:00～17:30 役員会／運営会議
- ② 2016 年 09 月 10 日(土) 13:00～17:30 ROAD 発送作業、役員会／運営会議
- ③ 2016 年 10 月 15 日(土) 14:30～16:30 「ソフィア会秋季全国代議員会」
- ④ 2016 年 10 月 22 日(土) 14:00～18:00 「教育学科同窓会会員大会」・懇親会
- ⑤ 2017 年 01 月 28 日(土) 15:00～17:30 役員会／運営会議
- ⑥ 2017 年 03 月 27 日(月) 15:00～17:30 「学位授与式」(学科単位参加: 同窓会からのご挨拶と記念品贈呈)
- ⑦ 2017 年 04 月 22 日(土) 10:00～15:00 懇親ハイキング大会、役員会／運営会議(処: 高尾山)

※ 「ROAD」の発行、「会員大会」の実施等の各種行事は、皆さまからの「**終身会費**」(10,000 円)にて運営されています。

※ 未納入の方は、この機会に是非、「**終身会費**」の納入にご協力ください。(同封のコンビニ払込用紙をご利用ください。)

◇◇ 「上智大学教育学科同窓会」役員について ◇◇

《任期:2015 年 6 月 1 日～2018 年 5 月 31 日》

- 会長: 栗原峰夫(‘82)
- 副会長: 長尾和洋(‘86)、赤松加奈子(‘87)
- 一般役員: 伊藤奈美予(‘77)、太田尚子(‘78)、大塚治(‘82)、神林達郎(‘83)、栗原明子(‘85)、石丸達也(‘86)
- 監事: 手島美智子(‘78)、渡辺智子(‘85)

※ 以上、会長以下各 9 名の役員が運営メンバーです。監事 2 名は、必要に応じて会の活動及び会計を監査します。

※ 2018 年 5 月 31 日をもって、現役員は任期満了となります。次期会長・副会長は、役員会の互選により決定されます。一般役員含めて、決定次第ホームページ等にてご報告いたします。

(長尾)



二〇一六年度学位授与式 卒業生の進路

三月二十七日、教育学科・大学院教育学研究科の学位授与式が行われました。

東京国際フォーラムでの学部学位授与式を終えた後、四谷キャンパスに戻り一人ひとりに証書が手渡されました。

同窓会からは、赤松副会長がお祝いに駆けつけ、会長からの祝辞と記念品、そして同窓会則をお渡ししました。

二〇一六年卒業生の進路は、教育学に関連に進んだのは6名、時代を反映して情報通信関係が最も多く、9名、続いて製造7

名、金融6名と、今年も幅広い業種へ旅立っていきました。進路についての詳細は上智大学ホームページをご覧ください。

卒業生みなさん、ご卒業おめでとうございます。ご活躍をお祈りしております！

ASF2017

好天に恵まれた五月二十七日、オールソフィアンスフェスティバル(ASF)が開催され、今年も一万人以上が集まりました。教育学科の卒業生を探して、赤松副会長が会長の祝辞を携えて会場を訪問しました。

二〇一八年ASFも五月の最終日曜日に開催予定です。ソフィアタワーが完成しもご覧になれることでしょう。しばらくキャンパスから遠ざかっているみなさん、今の母校を見に行きませんか？

ご存知ですか？ルビー祝

年々参加者が増え盛り上がりを見せているASFですが、二〇一四に始まったばかりの「ルビー祝(卒業四〇周年)」は、ま

だあまり知られていない様で金祝・銀祝と比べると参加者が少ない様です。来年該当年の一九七七年卒のみなさま、ぜひお忘れなくご参加ください。

【同窓会事務局より】

同窓会費納入にご協力ください
同窓会活動は、卒業生の皆様のご理解による「終身会費」により成り立っています。

昨年度は「コンビニ振込」により26名、銀行振込で8名の会員にご協力いただきました。ご協力くださいました皆様、誠にありがとうございます。

なお同窓会の会計は逼迫しています。いただいた会費を基に、会員大会・同窓会の運営、会報作成・配布、卒業生への記念品贈答などを行っております。ぜひ趣旨をご理解の上、会費納入にご協力ください。

今年も、「コンビニ振込」でのお振込みを受け付けます。未納の方には用紙を同封しておりますので、使用期限日までにお手続ください。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

銀行振込をご希望の方は、

次の口座までお願いいたします。

◆ ゆうちよ銀行 店番018
普通 1626482

◆ 三井住友銀行 三鷹支店
普通 7147840

名義はいずれも「上智大学教育学科同窓会」です。

振込ご依頼人の前に、「卒年」を西暦2桁でお付けください。
(例…82クリハラミネオ)

皆様の参加をお待ちしています
今後、より多くの会員にとって有意義な会になるよう活動していきたいと思っています。半数以上が教育関係以外の分野で活躍する同窓会ですので、様々な業界からの役員会への参加をお待ちしています。

遠方の皆様も、通常の活動はメールベースで行いますので、是非ご参加ください。
お待ちしております！

上智大学教育学科同窓会 2016(平成28)年度 会計報告 (平成28年6月1日～平成29年5月31日) (単位：円)			
収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	1,687,530	事務局運営費	432
会費		振込手数料	910
終身会費：銀行振込	90,000	会議費	13,500
終身会費：コンビニ振込	260,000	インターネットプロバイダ	
同窓会参加費	92,000	総会関連	
銀行利息	7	講師謝礼	8,240
		懇親会飲食費	65,845
		会報関連費	
		ROAD印刷代	15,970
		発送用封筒	13,500
		輸送交通費	730
		発送料	177,366
		会費集金事務関連	
		コンビニ振込用紙作成	81,523
		集金事務手数料関連	20,887
		慶弔費	
		卒業祝(シャープ)	25,166
		現金	989
		小計	425,058
		繰越金	1,704,479
合 計	2,129,537	合 計	2,129,537

上智大学教育学科同窓会報 ROAD 第23号

発行：上智大学教育学科同窓会 責任者：会長 栗原峰夫
〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

上智大学総合人間科学部事務室内

TEL：03-3238-3650 FAX：03-3238-3980

ホームページ：http://www.sophia-education-alumni.com/



Facebookで最新の活動をお知らせしています！